

# 消 防 年 報

令和7年 版

湯 浅 広 川 消 防 組 合

## はじめに

この消防年報は、湯浅広川消防組合の消防現勢と過去5年間の消防業務の実績、統計等を収録し、今後の施策の参考にするとともに、広く一般に消防行政の現況をご理解いただき、一層のご指導とご協力を願うため編集したものです。

当消防本部は、和歌山県の湯浅町、広川町の2つの町を管轄としています。

湯浅広川消防組合消防本部

湯浅町は、和歌山県の中央からやや北部に位置し、西は紀伊水道に面して、海と山に囲まれた町で、16世紀末期頃に開発されたとされる北町、鍛冶町、中町、浜町を中心とする醤油醸造業が最も盛んで平成18年に醸造町としては全国初となる「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。

平成29年には「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地紀州湯浅として醤油醸造文化のストーリーが「日本遺産」に認定されました。

この伝建地区には、伝統的な木造住宅や土蔵が多く立ち並び、その一部は令和4年に「国指定重要文化財（建造物）」に指定されました。

当地区では、住民の防災意識も高く訓練等を計画的に実施し、他の自主防災組織の模範となりながら、防災活動に取り組んでいます。

また、湯浅町の深専寺には、安政元年（1854年）の南海地震で起こった津波の概要を記した記碑が建てられています。（和歌山県指定有形文化財）



国指定重要文化財（建造物）



伝建地区の町並み



この写真は広川町庁舎前に建てられている濱口梧陵翁の銅像です。

広川町が生んだ偉大な先覚者・濱口梧陵翁の業績を称え、明治30年小泉八雲（パトリック・ラフカディオ・ハーン）により「生ける神」なる物語として全世界に紹介され、昭和12年には文部省発行、小学校国語読本巻十（5年生用）に「稲むらの火」として紹介されていました。

平成30年5月、広川町の防災遺産「百世の安堵」が日本遺産に認定されました。「百世の安堵」という名称は、安政元年の津波被害から多くの人々を救った濱口梧陵翁の言葉「築堤の工を起して住民百世の安堵を図る」から付けられたものです。安政の津波が起きた11月5日は平成27年、国連により「世界津波の日」と定められました。

## 稲むらの火

「これはただ事ではない。」とつぶやきながら、五兵衛は家から出てきた。

----- 『稲むらの火』より抜粋-----

安政元年（1854年）に広村（現在の広川町）を襲った大津波。

濱口梧陵は被災した人々のために敢然と立ち上がりました。彼の活躍ぶりを描いた「稲むらの火」からは当時の緊迫感がひしひしと伝わってきます。

梧陵は広村で分家濱口七右衛門の長男として生まれ、12歳の時に本家の養子として銚子（現在の千葉県）に移り家業であるヤマサ醤油の事業を継ぎました。

たまたま彼が広村に帰郷していたとき、突如大地震が発生し、紀伊半島一帯を大津波が襲いました。

梧陵は、稲むら（稲束を積み重ねたもの）に火を放ち、この火を目印に村人を誘導して、彼らを安全な場所に避難させました。しかし津波により村には大きな爪あとが残りました。

この変わり果てた光景を目にした梧陵は、故郷の復興のために身を粉にして働き、被災者用の小屋の建設、農機具・漁業道具等の提供をはじめ各方面において復旧作業にあたりました。また、津波から村を守るべく長さ600m余り、高さ約5mの防波堤の築造にも取り組み、後の津波による被害を最小限に抑えました。

国政にも様々な活躍をしその功績をたたえる碑が、広川町内の各地に建立されています。

広川町では平成15年から「稲むらの火祭り」と称して、広川町役場前から広八幡宮まで参加者らが各自「たいまつ」を持って行進し、「自分の田の稲むらに火を放ち、村人の避難を呼びかけ押し寄せてくる津波から住民を救った」という濱口梧陵の偉功を後世に伝える行事を毎年開催しております。

現在、梧陵の精神は、地域住民及び湯浅広川消防組合の防災の精神的支柱として受け継がれています。



濱口梧陵翁の肖像



現在の堤防（梧陵堤）



「稲むらの火祭りから」

# 一目で分かる湯浅広川消防組合

管内情勢 人口・世帯数 消防予算				
	面積	人口	世帯数	消防予算(千円)
	湯浅町20.86km <sup>2</sup> 広川町65.35km <sup>2</sup> 計86.21km <sup>2</sup>	湯浅町10,527人 広川町6,302人 計16,829人	湯浅町5,198世帯 広川町2,867世帯 計8,065世帯	817,022

組織・施設				
	本部・署	消防職員	消火栓	防火水槽
	消防本部 1 消防署 1	48人	湯浅町333基 広川町244基 計577基	湯浅町50基 広川町37基 計87基

車両				
	タンク車	ポンプ車	救助工作車	救急車
	1台	1台	1台	2台
				
	水難救助車	小型動力ポンプ積載車	指揮車	その他 (消火・通報訓練指導車、広報車 軽多目的車、人員搬送車 防災指導車、救急啓発車)
	1台	1台	1台	6台

出動件数				
	火災	救急	救助	警戒
	7件	1064件	27件	20件
				
	危険排除			
2件				

令和7年12月31日 現在

## 目次

	管内位置図	1
	構成町の紹介	2
	歴代役職員名	3～5
	消防の沿革	6～9
総務	組合の機構・消防庁舎の現況・管内面積、人口及び世帯数	10
	消防予算・職員の階級別勤続年数・職員の階級別年齢状況	11
	消防本部職員配置表・消防署職員配置表	12
	消防職員の資格取得状況	13
予防	防火対象物の現況・消防用設備設置件数	14
	予防関係届出処理状況・広報実施状況・訓練指導状況	15
	建築確認同意事務処理状況・建築確認同意事務町別状況・建築確認用途別申請内訳	16
	危険物施設数・危険物関係申請、届出受理状況	17
	立入検査等実施状況・防火対象物定期点検報告及び特例認定状況	18
	防火管理の状況	19
警防	消防通信系統図・無線電話保有状況・有線電話等保有状況	20
	消防相互応援協定・消防水利の現況	21
	主力機関の紹介	22
火災	火災発生の推移・町別火災種別状況	23
	火災の概況・火災覚知別表	24
	曜日別火災状況・出火時刻別火災状況	25
	月別火災状況・出火原因別火災状況	26
	気象別火災状況	27
	その他の出動状況	28
救急	救急出動の推移・事故別発生状況	29
	時間別出動状況・高度救命処置件数	30
	程度別搬送状況・病院照会件数	31
	救急資器材一覧表	32
救助	救助出動の推移・月別救助出動状況	33
	救助資機材一覧表	34

# 管内位置図



## 構成町の紹介



湯浅町役場



広川町役場

湯浅広川消防組合を構成する湯浅、広川の両町は、紀中有田郡の南端に位置し、白馬山脈から湯浅広港へ注ぐ清流広川を挟んで形成され、共に長い歴史と伝統に育かれた文化と自然豊かな町です。

# 歴代役員名

## 歴代管理者

歴代	氏名	在職期間	附記
初代	寺西 清	昭和57年4月1日～昭和59年3月31日	湯浅町長
2代	石原 久男	昭和59年4月1日～昭和61年3月31日	広川町長
3代	寺西 清	昭和61年4月1日～昭和63年3月31日	湯浅町長
4代	石原 久男	昭和63年4月1日～平成2年3月31日	広川町長
5代	寺西 清	平成2年4月1日～平成4年3月31日	湯浅町長
6代	石原 久男	平成4年4月1日～平成6年3月31日	広川町長
7代	寺西 清	平成6年4月1日～平成6年11月27日	湯浅町長
8代	妻木 尚武	平成6年12月5日～平成8年3月31日	湯浅町長
9代	石原 久男	平成8年4月1日～平成10年3月31日	広川町長
10代	妻木 尚武	平成10年4月1日～平成12年3月31日	湯浅町長
11代	石原 久男	平成12年4月1日～平成14年3月31日	広川町長
12代	妻木 尚武	平成14年4月1日～平成16年3月31日	湯浅町長
13代	石原 久男	平成16年4月1日～平成17年9月24日	広川町長
14代	白倉 充	平成17年10月1日～平成18年3月31日	広川町長
15代	伏木 健	平成18年4月1日～平成20年3月31日	湯浅町長
16代	白倉 充	平成20年4月1日～平成22年3月31日	広川町長
17代	上山 章善	平成22年4月1日～平成24年3月31日	湯浅町長
18代	白倉 充	平成24年4月1日～平成25年9月24日	広川町長
19代	西岡 利記	平成25年4月1日～平成26年3月31日	広川町長
20代	上山 章善	平成26年4月1日～平成28年3月32日	湯浅町長
21代	西岡 利記	平成28年4月1日～平成30年3月31日	広川町長
22代	上山 章善	平成30年4月1日～令和2年3月31日	湯浅町長
23代	西岡 利記	令和2年4月1日～令和4年3月31日	広川町長
24代	上山 章善	令和4年4月1日～令和6年3月31日	湯浅町長
25代	西岡 利記	令和6年4月1日～令和6年10月9日	広川町長
26代	榎原 淳奈	令和6年12月23日～現在	広川町長

## 歴代副管理者

歴代	氏名	在職期間	附記
初代	石原 久男	昭和57年4月1日～昭和59年3月31日	広川町長
2代	寺西 清	昭和59年4月1日～昭和61年3月31日	湯浅町長
3代	石原 久男	昭和61年4月1日～昭和63年3月31日	広川町長
4代	寺西 清	昭和63年4月1日～平成2年3月31日	湯浅町長
5代	石原 久男	平成2年4月1日～平成4年3月31日	広川町長
6代	寺西 清	平成4年4月1日～平成6年3月31日	湯浅町長
7代	石原 久男	平成6年4月1日～平成8年3月31日	広川町長
8代	妻木 尚武	平成8年4月1日～平成10年3月31日	湯浅町長
9代	石原 久男	平成10年4月1日～平成12年3月31日	広川町長
10代	妻木 尚武	平成12年4月1日～平成14年3月31日	湯浅町長
11代	石原 久男	平成14年4月1日～平成16年3月31日	広川町長
12代	妻木 尚武	平成16年4月1日～平成16年8月30日	湯浅町長
13代	伏木 健	平成16年11月30日～平成18年3月31日	湯浅町長
14代	白倉 充	平成18年4月1日～平成20年3月31日	広川町長
15代	伏木 健	平成20年4月1日～平成20年9月18日	湯浅町長
16代	上山 章善	平成20年9月19日～平成22年3月31日	湯浅町長
17代	白倉 充	平成22年4月1日～平成24年3月31日	広川町長
18代	上山 章善	平成24年4月1日～平成26年3月31日	湯浅町長
19代	西岡 利記	平成26年4月1日～平成28年3月31日	広川町長
20代	上山 章善	平成28年4月1日～平成30年3月31日	湯浅町長
21代	西岡 利記	平成30年4月1日～令和2年3月31日	広川町長
22代	上山 章善	令和2年4月1日～令和4年3月31日	湯浅町長
23代	西岡 利記	令和4年4月1日～令和6年3月31日	広川町長
24代	上山 章善	令和6年4月1日～現在	湯浅町長

## 歴代議長

歴代	氏名	在職期間	附記
初代	山口 政次	昭和57年4月1日～昭和58年11月9日	広川町議会議員
2代	林 芳楠	昭和58年11月10日～昭和62年8月4日	広川町議会議員
3代	木村 雅宥	昭和62年8月5日～平成3年12月4日	湯浅町議会議員
4代	中山 美輝夫	平成3年12月5日～平成6年3月3日	広川町議会議員
5代	木村 雅宥	平成6年3月4日～平成7年7月11日	湯浅町議会議員
6代	田中 修	平成7年7月12日～平成10年3月1日	広川町議会議員
7代	山下 邦弘	平成10年3月2日～平成12年2月29日	広川町議会議員
8代	山崎 幸雄	平成12年3月1日～平成14年3月5日	湯浅町議会議員
9代	畑中 秀敏	平成14年3月6日～平成15年9月25日	広川町議会議員
10代	北山 敏一	平成15年10月27日～平成16年3月2日	広川町議会議員
11代	山下 昌雄	平成16年3月3日～平成18年3月6日	湯浅町議会議員
12代	北山 敏一	平成18年3月7日～平成19年9月25日	広川町議会議員
13代	田中 修	平成19年10月31日～平成20年3月13日	広川町議会議員
14代	松本 典久	平成20年3月4日～平成22年3月19日	湯浅町議会議員
15代	櫻原 淳奈	平成22年3月10日～平成24年2月28日	広川町議会議員
16代	松本 典久	平成24年2月29日～平成25年6月10日	湯浅町議会議員
17代	丸山 良章	平成25年6月25日～平成26年3月19日	湯浅町議会議員
18代	田中 修	平成26年3月10日～平成28年3月12日	広川町議会議員
19代	石橋 千歌子	平成28年3月3日～平成30年3月1日	湯浅町議会議員
20代	堀川 秀幸	平成30年3月2日～令和2年3月3日	広川町議会議員
21代	由良 祥治	令和2年3月4日～令和4年3月1日	湯浅町議会議員
22代	櫻原 淳奈	令和4年3月2日～令和5年10月25日	広川町議会議員
23代	大向 雅彦	令和5年10月26日～令和6年3月1日	広川町議会議員
24代	松本 典久	令和6年3月1日～現在	湯浅町議会議員

## 歴代副議長

歴代	氏名	在職期間	附記
初代	亀井 信次	昭和57年4月1日～昭和58年7月31日	湯浅町議会議員
2代	畑上 兼男	昭和58年8月1日～昭和62年8月4日	湯浅町議会議員
3代	大西 三郎	昭和62年8月5日～平成元年10月15日	広川町議会議員
4代	松林 洋行	平成元年10月16日～平成3年12月4日	広川町議会議員
5代	田中 修	平成3年12月5日～平成7年7月11日	広川町議会議員
6代	成田 浩一	平成7年7月12日～平成9年6月17日	湯浅町議会議員
7代	山崎 幸雄	平成9年12月5日～平成12年2月29日	湯浅町議会議員
8代	田中 修	平成12年3月1日～平成14年3月5日	広川町議会議員
9代	山下 昌雄	平成14年3月6日～平成16年3月2日	湯浅町議会議員
10代	沖 久雄	平成16年3月3日～平成18年3月6日	広川町議会議員
11代	松本 典久	平成18年3月7日～平成19年3月3日	湯浅町議会議員
12代	櫻原 淳奈	平成19年3月4日～平成22年3月9日	広川町議会議員
13代	横矢 政明	平成22年3月10日～平成23年4月1日	湯浅町議会議員
14代	松本 典久	平成23年4月2日～平成24年2月28日	湯浅町議会議員
15代	岡崎 幸範	平成24年2月29日～平成26年3月9日	広川町議会議員
16代	小松 英夫	平成26年3月10日～平成27年10月28日	湯浅町議会議員
17代	石橋 千歌子	平成27年10月29日～平成28年3月2日	湯浅町議会議員
18代	梶原 和昌	平成28年3月3日～平成30年3月2日	広川町議会議員
19代	石橋 千歌子	平成30年3月2日～令和元年6月5日	湯浅町議会議員
20代	由良 祥治	令和元年6月6日～令和2年3月3日	湯浅町議会議員
21代	櫻原 淳奈	令和2年3月4日～令和4年3月1日	広川町議会議員
22代	中畑 仁志	令和4年3月2日～令和4年6月21日	湯浅町議会議員
23代	横矢 政明	令和4年9月26日～令和5年6月28日	湯浅町議会議員
24代	松本 典久	令和5年6月29日～令和6年3月1日	湯浅町議会議員
25代	大向 雅彦	令和6年3月1日～現在	広川町議会議員

## 歴代消防長

歴代	氏名	在職期間	附記
初代	井角 武雄	昭和57年 9月17日～昭和59年 1月22日	
2代	岡田 敏男	昭和59年 1月23日～昭和60年 7月11日	
3代	中 盾夫	昭和59年 7月12日～平成 5年 3月31日	
4代	竹内 久	平成 5年 4月 1日～平成 7年 1月 8日	
5代	須井 義和	平成 7年 1月 9日～平成 8年 3月31日	
6代	山崎 哲男	平成 8年 4月 1日～平成11年 6月30日	
7代	山家 修	平成11年 7月 1日～平成11年11月17日	
8代	上山 章善	平成11年11月18日～平成12年 3月31日	消防長事務取扱 (湯浅町助役)
9代	白倉 充	平成12年 4月 1日～平成14年 3月31日	消防長事務取扱 (広川町助役)
10代	寺西 義次	平成14年 4月 1日～平成15年 7月14日	
11代	黒川 博務	平成15年 7月15日～平成16年12月31日	
12代	三橋 雄作	平成17年 1月 1日～平成20年 3月31日	
13代	辻岡 尚男	平成20年 4月 1日～平成29年 3月31日	
14代	大西 和彦	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
15代	上田 哲也	平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日	
16代	牛居 初穂	平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日	
17代	梅本 哲生	令和 3年 4月 1日～令和 4年 3月31日	
18代	大西 裕	令和 4年 4月 1日～令和 6年 3月31日	
19代	辻本 義光	令和 6年 4月 1日～現在	

## 歴代次長

歴代	氏名	在職期間	附記
6代	弓場 守	平成31年 4月 1日～令和 2年 3月31日	
7代	梅本 哲生	令和 2年 4月 1日～令和 3年 3月31日	
8代	大西 裕	令和 3年 4月 1日～令和 4年 3月31日	
9代	松下 光男	令和 4年 4月 1日～令和 5年 3月31日	
10代	辻本 義光	令和 5年 4月 1日～令和 6年 3月31日	
11代	上川 和寛	令和 6年 4月 1日～現在	

平成31年4月1日から次長、署長の兼任を解いている。

## 歴代署長

歴代	氏名	在職期間	附記
初代	大西 辰次	昭和57年 4月 1日～平成19年 3月31日	
2代	辻岡 尚男	平成19年 4月 1日～平成20年 3月31日	
3代	大西 和彦	平成20年 4月 1日～平成29年 3月31日	
4代	上田 哲也	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
5代	牛居 初穂	平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日	
6代	須佐見 敏夫	平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日	
7代	竹中 隼人	令和 3年 4月 1日～令和 4年 3月31日	
8代	北山 智也	令和 4年 4月 1日～現在	

平成31年3月31日までは、署長が次長を兼任している。

# 消防の沿革

- 昭和57年 2月 湯浅広川消防組合設立県知事許可  
4月 湯浅広川消防組合設立  
管理者に 湯浅町長 寺西 清氏 就任  
新規職員17名採用し、県消防学校初任教育に入校  
8月 湯浅町消防団事務所を消防本部消防署に改築（湯浅町大字湯浅1914番地12）  
9月 初代消防長に 井角 武雄 就任（湯浅町から派遣）  
10月 湯浅広川消防組合消防本部消防署業務開始（総員22名）  
ポンプ車、積載車、救急車、各1台  
（救急車については日本自動車工業会より受贈）
- 昭和58年 3月 吉備金屋消防組合(有田川町消防本部)との間に消防相互応援協定を締結  
5月 訓練塔を設置  
9月 広報車を購入
- 昭和59年 1月 消防長に 岡田 敏男 就任（湯浅町から派遣）  
4月 管理者に 広川町長 石原 久男氏 就任
- 昭和60年 4月 新規職員1名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員22名）  
7月 消防長に 中 盾夫 就任（湯浅町から派遣）
- 昭和61年 3月 和歌山県農協共済福祉協会より救急車1台受贈  
4月 管理者に 湯浅町長 寺西 清氏 就任
- 昭和62年 4月 新規職員1名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員23名）
- 昭和63年 1月 日高広域消防事務組合との間に消防相互応援協定を締結  
2月 和歌山県消防職員意見発表会にて最優秀賞受賞  
4月 管理者に 広川町長 石原 久男氏 就任  
新規職員1名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員24名）
- 平成元年 2月 和歌山県消防職員意見発表会にて最優秀賞受賞  
3月 軽貨物車購入  
4月 新規職員1名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員25名）  
12月 小型動力ポンプ付水槽車購入
- 平成2年 4月 管理者に 湯浅町長 寺西 清氏 就任  
7月 救助隊（兼任）を運用開始設置
- 平成4年 4月 管理者に 広川町長 石原 久男氏 就任
- 平成5年 3月 日本自動車工業会より救急車1台受贈  
4月 消防長に 竹内 久 就任(湯浅町から派遣)  
8月 積載車を購入、救助工作車として運用する
- 平成6年 4月 管理者に 湯浅町長 寺西 清氏 就任  
新規職員2名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員27名）  
中紀組合消防連絡協議会発足  
（湯浅広川消防組合、有田消防組合、日高広域消防事務組合で構成）  
12月 管理者に 湯浅町長 妻木 尚武氏 就任  
事務所、会議室、仮眠室 車庫の増築
- 平成7年 1月 消防長に 須井 義和 就任（湯浅町から派遣）  
阪神・淡路大震災において職員2名救助隊員として神戸市長田区へ派遣  
4月 新規職員1名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員27名）  
7月 広報車購入  
8月 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（CD-1）を受贈

- 平成 8 年 2月 湯浅御坊道路消防相互応援協定及び覚書を締結  
和歌山県防災ヘリコプター応援協定を締結  
人員搬送車購入
- 3月 和歌山県下消防広域相互応援協定及び覚書を締結  
有田市・有田消防組合・湯浅広川消防組合消防相互応援協定及び覚書を締結  
湯浅御坊道路開通
- 4月 管理者に 広川町長 石原 久男氏 就任  
消防長に 山崎 哲男 就任（湯浅町から派遣）  
新規職員 1名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員 28名）
- 10月 湯浅広川消防組合消防職員委員会発足
- 平成 9 年 2月 山之内製薬会社より救急車 1台受贈
- 3月 消防本部・署の機構改革実施、3部制を導入する  
和歌山市消防局と医療資器材等搬送応援協定（継続）を締結
- 4月 新規職員 5名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員 29名）  
湯浅広川消防組合応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱施行
- 10月 行幸啓消防特別警備実施（天皇后両陛下たちばな養護学校）
- 11月 小型ポンプ軽積載車購入
- 12月 鉄骨 1階建車庫の増築及び駐車場整備完了し、建築面積  
474.69㎡、延べ面積627.66㎡となる
- 平成 10 年 4月 管理者に 湯浅町長 妻木 尚武氏 就任  
新規職員 1名採用し、県消防学校初任科入校（総員 30名）
- 平成 11 年 2月 水槽付小型消防自動車購入
- 4月 新規職員 1名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員 31名）
- 7月 消防長に 山家 修 就任（湯浅町から派遣）  
第 28回消防救助技術東近畿地区指導会へ出場（3名）
- 10月 高規格救急車購入
- 11月 高規格救急車運用開始  
消防長事務取扱に 上山 章善 就任（湯浅町助役）  
防災指導車購入
- 平成 12 年 4月 管理者に 広川町長 石原 久男氏 就任  
消防長事務取扱に 白倉 充 就任（広川町助役）
- 9月 救助工作車購入
- 平成 14 年 4月 管理者に 湯浅町長 妻木 尚武氏 就任  
消防長に 寺西 義次 就任（湯浅町から派遣）
- 平成 15 年 7月 消防長に 黒川 博務 就任（湯浅町から派遣）
- 8月 第 32回全国消防救助技術大会へ出場（3名）
- 平成 16 年 3月 高規格救急車購入
- 4月 管理者に 広川町長 石原 久男氏 就任
- 平成 17 年 1月 消防長に 三橋 雄作 就任（湯浅町から派遣）
- 10月 管理者に 広川町長 白倉 充氏 就任
- 平成 18 年 4月 管理者に 湯浅町長 伏木 建氏 就任  
有田市・湯浅広川消防組合・有田川町消防相互応援協定及び覚書を締結
- 平成 19 年 3月 ポンプ車購入  
人員搬送車購入
- 4月 新規職員 2名採用し、県消防学校初任教育に入校（総員 32名）
- 5月 有田地域消防連絡協議会発足  
（湯浅広川消防組合、有田川町消防、有田市消防で構成）
- 6月 広報車購入
- 8月 財団法人宝くじ協会より消火通報訓練指導車「けすゾウくん」を受贈

- 平成20年 4月 管理者に 広川町長 白倉 充氏 就任  
消防長に 辻岡 尚男 就任  
新規職員1名採用し、県消防学校初任教育科入校（総員32名）
- 平成21年 4月 新規職員1名採用し、県消防学校初任教育科入校（総員32名）
- 平成22年 4月 管理者に 湯浅町長 上山 章善氏 就任  
紀中消防連絡協議会を発足  
（有田市消防・有田川町消防・湯浅広川消防組合・日高広域消防事務組合・御坊市消防で構成）  
（これに伴い、中紀組合消防連絡協議会及び有田地域消防連絡協議会が発展的解散）  
5月 高規格救急車購入  
9月 水難救助車購入  
11月 潜水隊発足（隊員9名）
- 平成23年 3月 東日本大震災において職員6名を緊急消防援助隊として宮城県石巻市へ派遣  
4月 新規職員2名採用し、県消防学校初任教育科入校（総員34名）  
9月 台風12号において職員6名を和歌山県下消防広域応援隊として新宮市へ派遣
- 平成24年 4月 管理者に 広川町長 白倉 充氏 就任
- 平成25年 4月 新規職員2名採用し、県消防学校初任教育科1名入校（総員36名）  
9月 新規職員1名採用（総員36名）  
10月 管理者に 広川町長 西岡 利記氏 就任
- 平成26年 4月 管理者に 湯浅町長 上山 章善氏 就任  
県消防学校初任教育科1名入校
- 平成27年 4月 湯浅広川消防組合新庁舎（湯浅町大字青木670番地）に移転し業務開始
- 平成28年 4月 管理者に 広川町長 西岡 利記氏 就任  
新規職員2名採用し、県消防学校初任教育科入校（総員38名）
- 平成29年 3月 タンク車購入  
太陽光発電設備設置事業完成（太陽光発電設備10kW、蓄電池設備15kWh）  
阪和自動車、道湯浅御坊道路、関西空港自動車道及び京奈和自動車道消防相互応援協定を締結  
4月 消防長に 大西 和彦 就任  
新規職員1名採用し、県消防学校初任教育入校（総員38名）  
10月 管理者に 広川町長 西岡 利記氏 就任  
高規格救急車購入
- 平成30年 4月 管理者に 湯浅町長 上山 章善氏 就任  
消防長に 上田 哲也 就任  
新規職員4名採用し、県消防学校初任教育入校（総員40名）  
9月 防災指導車購入
- 令和元年 3月 軽多目的車購入  
4月 消防長に 牛居 初穂 就任  
新規職員2名採用し、県消防学校初任教育科入校（総員40名）  
11月 救助工作車購入
- 令和2年 4月 管理者に 広川町長 西岡 利記氏 就任  
新規職員3名採用し、県消防学校初任教育入校（総員42名）
- 令和3年 4月 消防長に 梅本 哲生 就任  
新規職員5名採用し、県消防学校初任教育入校（総員47名）  
10月 管理者に 広川町長 西岡 利記氏 就任
- 令和4年 4月 管理者に 湯浅町長 上山 章善氏 就任  
消防長に 大西 裕 就任  
新規職員2名採用し、県消防学校初任教育入校（総員47名）
- 令和5年 3月 指揮車購入  
4月 新規職員3名採用し、県消防学校初任教育入校（総員48名）  
指揮隊運用開始  
10月 JAありだより寄付金を受贈  
11月 有田郡消防通信指令事務協議会を設立

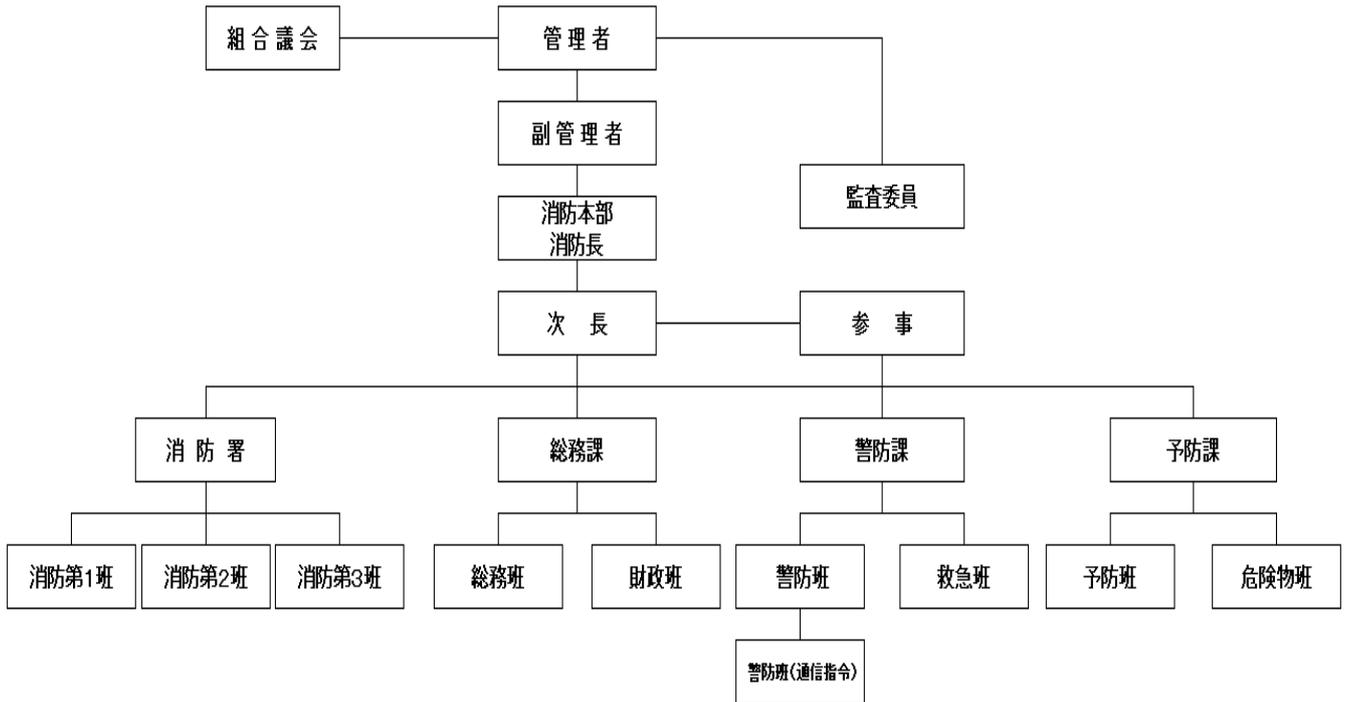
- 令和6年
- 1月 能登半島地震において職員12名を緊急消防援助隊として石川県へ派遣  
高規格救急車購入
  - 3月 広報車購入
  - 4月 管理者に 広川町長 西岡 利記氏 就任  
消防長に 辻本 義光 就任  
新規職員4名採用し、県消防学校初任教育入校（総員48名）
- 令和7年
- 12月 管理者に 広川町長 櫻原 淳奈氏 就任
  - 4月 新規職員3名採用し、県消防学校初任教育入校（総員48名）
  - 11月 有田郡消防指令センター（仮）運用開始
  - 12月 財団法人宝くじ協会より救急普及啓発広報車を受贈



総

務

## 湯浅広川消防組合の機構



## 消防庁舎の現況

湯浅広川消防組合消防本部 電話 (0737) 64-0119  
 湯浅広川消防組合消防署 FAX (0737) 63-6626  
 地域防災センター

所在地 : 和歌山県有田郡湯浅町大字青木670番地  
 本庁舎 : 延べ面積 930.57㎡  
 防災センター : 延べ面積 299.56㎡  
 車庫 : 延べ面積 356.63㎡  
 訓練塔 : 延べ面積 162.25㎡  
 補助訓練棟 : 延べ面積 36.00㎡  
 自家給油取扱所 : 10kℓ地下タンク(ガソリン6,000ℓ、軽油4,000ℓ)  
 太陽光発電設備 : 太陽光発電設備10kW・蓄電池設備15kW

## 管内面積、人口及び世帯数

(令和7年 12月31日現在)

	湯浅町	広川町	合計
面積	20.86km <sup>2</sup>	65.35km <sup>2</sup>	86.21km <sup>2</sup>
人口	10,527人	6,302人	16,829人
世帯数	5,198世帯	2,867世帯	8,065世帯

# 消防予算

4月1日基準の人口・世帯数

	消 防 組 合 (千円)	構成町一般会計 (千円)	構成町消防費 (千円)	人 口 (人)	世帯数 (戸)
令和4年度	462,834	14,412,337	622,330	18,037	8,143
令和5年度	504,772	17,095,471	747,397	17,731	8,155
令和6年度	456,399	16,814,517	645,483	17,384	8,148
令和7年度	817,022	17,829,936	724,763	17,011	8,071

## 職員の階級別勤続年数

( 令和7年 12月31日現在 )

	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
5年未満					1	14	15
5年以上～10年未満				1	9	1	11
10年以上～15年未満			1	3			4
15年以上～20年未満			4				4
20年以上～25年未満							0
25年以上	1	10	3				14
合 計	1	10	8	4	10	15	48

## 職員の階級別年齢状況

( 令和7年 12月31日現在 )

	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
25歳未満						11	11
25歳以上～30歳未満					8	4	12
30歳以上～35歳未満				4	2		6
35歳以上～40歳未満			4				4
40歳以上～45歳未満			1				1
45歳以上～50歳未満		2	2				4
50歳以上～55歳未満		5					5
55歳以上～60歳未満	1	3					4
60歳以上			1				1
合 計	1	10	8	4	10	15	48

## 消防本部職員配置表

( 令和7年 12月31日現在)

\	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防長	1						1
次長		1					1
参事							0
課長		3					3
予防主幹		1					1
副課長		3					3
総務班長			1				1
財政班長			1				1
総務係長				1			1
財政係長			1				1
総務主任				1			1
財政主任							0
総務係員						2	2
財政係員						3	3
予防班長							0
危険物班長			1				1
予防係長			1				1
危険物係長							0
予防主任			1				1
危険物主任				1			1
予防係員					1	1	2
危険物係員						2	2
警防班長							0
救急班長			1				1
警防係長			1				1
救急係長							0
警防主任				1			1
救急主任							0
警防係員					4	7	11
救急係員					5		5
合 計	1	8	8	4	10	15	46

## 消防署職員配置表

\	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
署長		1					1
副署長		1					1
消防班長			3				3
消防副班長			2	1			3
消防班員			1	2	7	13	23
合 計	0	2	6	3	7	13	31

## 消防職員の資格取得状況

( 令和7年 1 2月 3 1日現在)

	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
大型第1種		5	2				7
普通第1種 (準中型・中型第1種を含む)	1	10	8	4	10	15	48
小型船舶操縦士		6	6	1	2	2	17
小型移動式クレーン	1	10	8	4	9	5	37
救急Ⅰ課程	1	3	1				5
救急Ⅱ課程	1	3	1				5
救急科		7	7	4	9	12	39
指導救命士		1	2				3
救急救命士		6	3	4	4		17
特殊無線技士	1	10	8	4	10	15	48
消防設備士		1	2				3
危険物取扱者	1	5	5	1	3	3	18
酸素欠乏 危険作業主任者		5	4				9
ガス溶接技能講習		2	3				5
アーク溶接業務 特別教育		2	1				3
玉掛け技能講習		10	8	4	9	5	36
足場組立作業主任者		1					1
特定化学物質等 取扱作業主任者			1				1
潜水士	1	4	8	3	7	2	25
救助潜水訓練士		2	2				4
予防技術検定	1	2	3	1	3		10
二等無線航空機操縦士 (ドローン)			1		1		2

予

防

## 防火対象物の現況

( 令和7年 12月31日現在)

町別		湯 浅 町	広 川 町	計
1 項	イ 映画館・観覧場等	1		1
	ロ 公会堂・集会場等	18	19	37
2 項	イ キャバレー・ナイトクラブ等			0
	ロ 遊技場・ダンスホール等			0
	ハ 性風俗特殊営業を営む店舗等			0
	ニ カラオケボックス等	1		1
3 項	イ 待合・料理店等			0
	ロ 飲食店等	9	2	11
4 項	百貨店・マーケット等	19	2	21
5 項	イ 旅館・ホテル・宿泊所等	12	8	20
	ロ 共同住宅・寄宿舎・下宿等	55	15	70
6 項	イ 病院・診療所・助産所等	9	3	12
	ロ 老人福祉施設等(要介護者入居施設等)	5	6	11
	ハ 老人福祉施設等(ロ以外の施設等)	11	7	18
	ニ 幼稚園・特別支援学校等	1	1	2
7 項	小・中・高・大 学校等	8	8	16
8 項	図書館・博物館等	1	3	4
9 項	イ 特殊浴場等			0
	ロ イ以外の公衆浴場	1	1	2
10 項	車両以外の停車場等	1		1
11 項	神社・寺院・教会等	4	1	5
12 項	イ 工場・作業場等	36	27	63
	ロ テレビ・映画スタジオ等			0
13 項	イ 自動車車庫・駐車場等	5	1	6
	ロ 飛行機等の格納庫			0
14 項	倉庫等	25	9	34
15 項	前各号に該当しない事業所	65	25	90
16 項	イ 特定複合用途防火対象物	37	7	44
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	3	1	4
17 項	重要文化財等	9	6	15
合 計		336	152	488

## 消防用設備設置件数

年別		令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
消火設備	消 火 器	4	12	11	9	12
	屋内消火栓設備	2	2	3	1	
	屋外消火栓設備					
	入フ°リンクラー設備	1	1			1
	粉末消火設備等					
	特殊消防用設備等					
警報設備	自動火災報知設備	10	11	10	12	16
	非常警報設備	1	4	1	1	3
	漏電火災警報器					
	消防通報火災報知設備	1	3	1		1
避難設備	避 難 器 具	3	1			
	誘 導 灯	5	8	7	7	6
合 計		27	42	33	30	39

## 予防関係届出処理状況

区分		年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
消防関係	防火管理者選任（解任）任届		18	26	26	24	24	
	消防計画作成（変更）届		17	24	28	27	30	
	工事整備対象設備着工届		9	12	16	11	19	
	消防用設備等設置届		21	35	36	28	45	
	消防用設備等点検結果報告書		157	201	217	237	223	
	圧縮アセチレンガス等貯蔵又は取り扱いの開始届		1	4	4	2	4	
	火災予防関係	防火対象物使用開始届		7	8	7	6	4
		炉、かまど、ボイラー等設置届		8	4	2	3	1
		変電、発電、蓄電池設備設置届		16	9	8	7	4
		水素ガスを充填する気球の設置届						
火災とまぎらわしい煙等の届			38	49	32	45	29	
条例関係	煙火打ち上げ届		1	1	2	1	1	
	水道断水・減水届出書							
	道路工事・占有届		35	48	36	43	34	
	少量危険物、指定可燃物貯蔵届		4	7			4	
	催物開催届		3	1	2	3	1	
産業保安	液化石油ガス関係		7	10	8	17	3	
	火薬類関係		7	11	6	7	8	
	高圧ガス関係		3	5	3	3	2	
合計			352	455	433	464	436	

## 広報実施状況

主 な 広 報 活 動	実施時期	令和7年
立て看板、ポスターの設置	春、秋	2
横断幕、防火のぼりの設置	〃	2
街頭広報（車両による巡回）	〃	2
町放送、有線放送による広報	〃	2

## 訓練指導状況

区分		年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
消 火 訓 練			6	16	15	17	19
避 難 ・ 通 報 訓 練			26	36	17	20	25
総 合 訓 練			39	56	58	55	63
防 火 映 画 等			8	8	1	6	11
起 震 車 ・ 煙 体 験			0	1	3	6	10
合計			79	117	94	104	128

## 建築確認同意事務処理状況

種別	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	新築	19	11	15	5	5
増築	1	2	2	1	2	
改築						
その他の			1		1	
合計		20	13	18	6	8

## 建築確認同意事務町別状況

種別	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	湯浅町	17	9	17	6	6
広川町	3	4	1	0	2	
合計		20	13	18	6	8

## 建築確認用途別申請内訳

用途	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	公会堂・集会場等	1				
飲食店等						
物品販売店舗等		2		2	1	
旅館・ホテル等					1	
共同住宅等						
病院・診療所等			1			
老人福祉施設等						
学校等		1		1		
図書館・博物館・美術館等	1					
神社・寺院・教会等						
工場・作業場等	1	1			1	
車庫・駐車場等			4			
倉庫等		1	5	3		
事務所等	6	3	2		2	
複合用途防火対象物	3		3			
専用住宅	3		1		2	
併用住宅						
その他の工作物等	5	5	2		1	
合計		20	13	18	6	8

## 危険物施設数

(令和7年12月31日現在)

施設区分		町別		
		湯浅町	広川町	計
貯蔵所	屋内貯蔵所	2	2	4
	屋外タンク貯蔵所	6	6	12
	屋内タンク貯蔵所			0
	地下タンク貯蔵所	15	1	16
	移動タンク貯蔵所	5	5	10
	屋外貯蔵所	1		1
	簡易タンク貯蔵所		1	1
小計		29	15	44
取扱所	給油取扱所	15	7	22
	一般取扱所	9	1	10
	小計	24	8	32
合計		53	23	76

## 危険物関係申請、届出受理状況

区分	年別				
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
設置許可申請	4	4			2
変更許可申請	7	3	1	3	
完成検査申請	10	5	1	4	2
仮使用承認申請	6	1	1	3	1
完成検査前検査申請					
譲渡引渡届	1	1	9		
種類・数量変更届	1	1			1
保安監督者選解任届	7	28	14	9	7
住所・氏名変更届	6	4		9	4
軽微な変更届	3	9	4	6	5
休廃止届	1	8	5	1	2
合計	46	64	35	35	24

## 立入検査等実施状況

区分		年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
1項	イ	映画館・観覧場等					
	ロ	公会堂・集会場等					
2項	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場・ダンスホール等					
	ハ	性風俗店舗等					
3項	イ	待合・料理店等					
	ロ	飲食店等				2	
4項		百貨店・マーケット等		1	6		2
5項	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1		11		
	ロ	共同住宅・寄宿舍等					
6項	イ	病院・診療所・助産所		1	6		1
	ロ	老人福祉施設等（要介護者入			12		
	ハ	老人福祉施設等（ロ以外の施					
7項	イ	幼稚園・特別支援学校等					
	ロ	小・中・高・大学校等				10	
8項		図書館・博物館等				3	
9項	イ	特殊浴場等					
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10項		車両以外の停車場等					
11項		神社・寺院・教会等					
12項	イ	工場・作業場等					4
	ロ	テレビ・映画スタジオ					
13項	イ	自動車車庫・駐車場等					
	ロ	飛行機等の格納庫					
14項		倉庫等					
15項		事業所等					
16項	イ	特定複合用途防火対象物	1	1		4	2
	ロ	イ以外の複合用途					
17項		重要文化財等		14	2	14	14
合 計			2	17	37	33	23

	令和3年	令和4年	令和45年	令和6年	令和7年
危険物施設	22	49	29	29	33

## 防火対象物定期点検報告及び特例認定状況

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
防火対象物定期点検	3	7	8	8	6
特 例 認 定	1	2		1	3

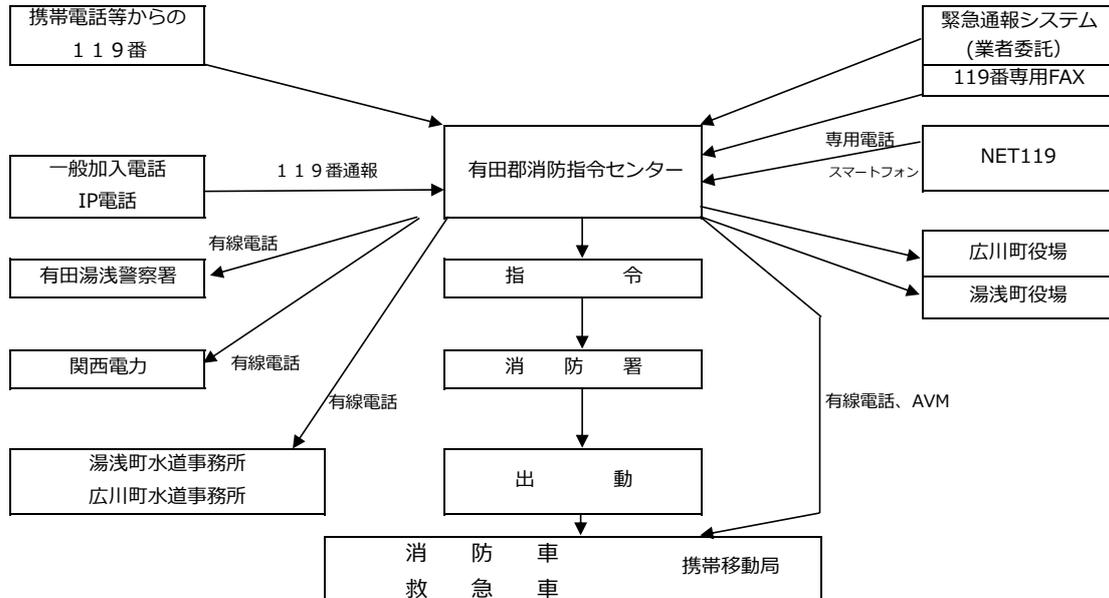
## 防火管理の状況

項別		区分	法8対象物	選任済対象物	消防計画届出
1項	イ	映画館・観覧場等	1	1	1
	ロ	公会堂・集会場等	31	22	22
2項	イ	キャバレー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場・ダンスホール等			
	ハ	性風俗特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1
3項	イ	待合・料理店等			
	ロ	飲食店等	7	4	3
4項		百貨店・マーケット等	10	8	8
5項	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	10	8	7
	ロ	共同住宅・寄宿舍・下宿等	10	9	7
6項	イ	病院・診療所・助産所等	2	2	2
	ロ	老人福祉施設等（要介護者入居施設等）	11	11	11
	ハ	老人福祉施設等（ロ以外の施設等）	12	12	12
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	2	2	2
7項		小・中・高・大 学校等	9	11	14
8項		図書館・博物館等	4	4	4
9項	イ	特殊浴場等			
	ロ	イ以外の公衆浴場	2	1	1
10項		車両以外の停車場等			
11項		神社・寺院・教会等	3	1	1
12項	イ	工場・作業場等	4	3	3
	ロ	テレビ・映画スタジオ等			
13項	イ	自動車車庫・駐車場等			
	ロ	飛行機等の格納庫			
14項		倉庫等			
15項		前各号に該当しない事業所	16	15	15
16項	イ	特定複合用途防火対象物	24	20	20
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1	1	1
17項		重要文化財等	5	4	4
合 計			165	140	139

敬  
言

防

## 消防通信系統図



## 無線電話保有状況

アナログ無線		
局別	出力	本部・署
携帯移動局	5W	3基

デジタル無線		
局別	出力	本部・署
基地局	10W	1基
移動局(車載、卓上)	10W	12基
移動局(携帯)	5W	8基
可搬式移動局	10W	1基

署活波		
携帯移動局	出力	本部・署
	1W	25基

## 有線電話等保有状況

種別	本部・署 (回線)
救急医療情報システム	1
一般加入電話	3
各課直通加入電話	5
広川町役場専用電話	1
携帯電話(本部用、救急用)	4
タブレット端末	3
衛星電話	1
和歌山県総合防災情報システム	1

## 消防相互応援協定

( 令和7年 12月31日現在)

	協 定 名 締 結 年 月 日	協 定 機 関	応 援 内 容
1	日高広域消防事務組合、湯浅広川消防組合 消防相互応援協定 昭和63年 1月14日	日高広域消防事務組合 湯浅広川消防組合	消火・救急・救助業務資器材の援助
2	和歌山県防災ヘリコプター応援協定 平成8年 2月22日	県下の市町村及び消防の一部の事務組合	消防組織法第一条に規定する水火災又は地震等の災害
3	和歌山県下消防広域相互応援協定 平成8年 3月 1日	県下の市町村及び消防の一部事務組合	大規模な自然災害、大規模火災及び特殊火災、大規模又は特殊な事故、その他応援を必要とする災害
4	有田市・湯浅広川消防組合・有田川町消防相互応援協定 平成18年 4月 1日	有田市 湯浅広川消防組合 有田川町	消火・救急・救助業務
5	阪和自動車道、湯浅御坊道路、関西空港自動車道及び京奈和自動車道消防相互応援協定 平成29年 3月18日	[和歌山県] 和歌山市・那賀消防組合・海南市・有田川町・湯浅広川消防組合・日高広域消防事務組合・御坊市・田辺市 [大阪府] 堺市・和泉市・岸和田市・貝塚市・泉州南消防組合	消火・救急・救助業務

## 消防水利の現況

( 令和7年 12月31日現在)

	湯浅町	広川町	合計
公 設 消 火 栓	333	244	577
防 火 水 槽	50	37	87
そ の 他 ( プ ール )	8	5	13
	湯浅、田、山田、田栖川 吉川分校、各小学校 湯浅中学校 耐久高等学校 宝栄水泳プール	広、南広、津木、各小学校 たちばな支援学校 B & Gプール	

## 主力機関の紹介



タンク車  
車名 日野  
年式 平成29年式  
ポンプ級 A-2



ポンプ車  
車名 トヨタ  
年式 平成19年式  
ポンプ級 A-2



救助工作車  
車名 日野  
年式 令和元年式



水難救助車  
車名 トヨタ  
年式 平成22年式



指揮車  
車名 トヨタ  
年式 令和4年式



小型動力ポンプ積載車  
車名 ダイハツ  
年式 令和3年式



高規格救急車②  
車名 トヨタ  
年式 令和5年式



高規格救急車③  
車両 トヨタ  
年式 平成29年式



軽多目的車  
車名 スズキ  
年式 令和元年式



広報車  
車名 スズキ  
年式 令和6年式



人員搬送車  
車名 ニッサン  
年式 平成19年式

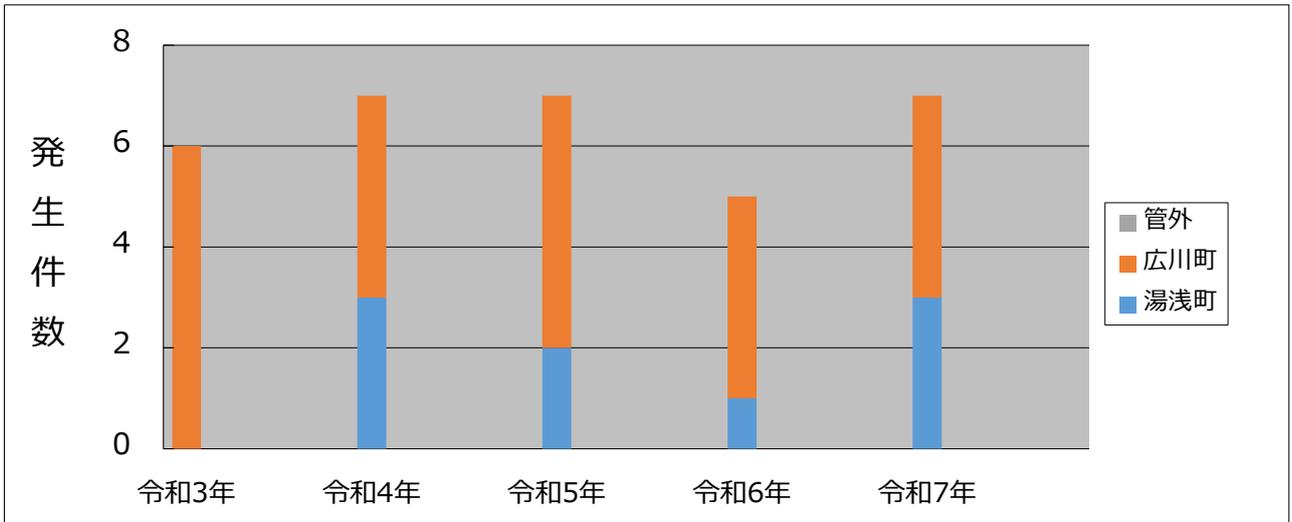


救急啓発車  
車名 ニッサン  
年式 令和7年式

火

災

## 火災発生の推移



		年別				
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
町別	湯浅町	0	3	2	1	3
	広川町	6	4	5	4	4
管外		0	0	0	0	0
合計		6	7	7	5	7

## 町別火災種別状況

町名	火災種別						
	年別	建物	林野	車両	船舶	その他	合計
湯浅町	令和3年						0
	令和4年	2				1	3
	令和5年	2					2
	令和6年	1					1
	令和7年	2				1	3
広川町	令和3年	2				4	6
	令和4年	2				2	4
	令和5年	3		1		1	5
	令和6年					4	4
	令和7年	1				3	4

## 火災の概況

区分		年別	令和6年	令和7年	増減
火災件数	建物火災		1	3	2
	林野火災				
	車両火災				
	船舶火災				
	その他火災		4	4	
	合計		5	7	2
損害額（千円）			220	1,372	1,152
焼損棟数	全焼			1	1
	半焼				
	部分焼			1	1
	ぼや		1	1	0
	合計		1	3	2
焼損面積	建物	床面積（㎡）		86	86
		表面積（㎡）			
	林野（a）				
死傷者	死者				
	負傷者		1	2	1
り災世帯数			1	2	1
り災人員			3	2	△1

## 火災覚知別表

覚知別	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火災専用電話 119		2		1		3
一般加入電話			1			
警察通報		1				
事後覚知				1	1	
火災専用電話（携帯）		3	6	5	4	3
一般加入電話（携帯）						1
その他						
合計		6	7	7	5	7

## 曜日別火災状況

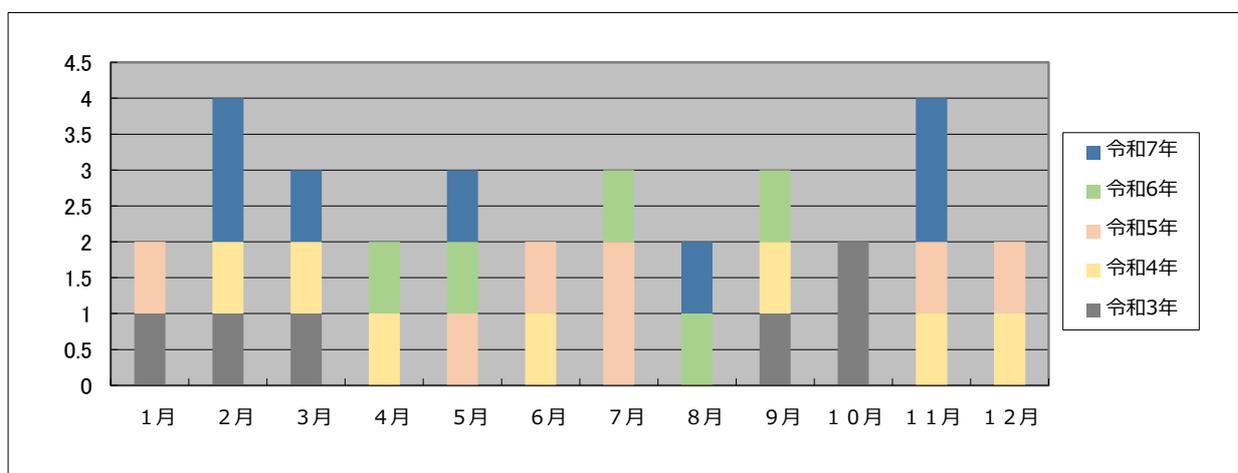
曜日	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	日		1	1	1	
月		1	1	2	1	3
火		2	1	2	1	
水				2	2	1
木		1	1		1	1
金		1				1
土			3			1
不明						
合計		6	7	7	5	7

## 出火時刻別火災状況

時間	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	0 ~ 1					
1 ~ 2				1		
2 ~ 3						
3 ~ 4						1
4 ~ 5						
5 ~ 6						
6 ~ 7				1		
7 ~ 8						
8 ~ 9		1				
9 ~ 10				1		
10 ~ 11		1	1			
11 ~ 12		1	1			
12 ~ 13			2	2		1
13 ~ 14					2	1
14 ~ 15						
15 ~ 16			2	1		
16 ~ 17		2			2	1
17 ~ 18				1		1
18 ~ 19						
19 ~ 20						1
20 ~ 21			1			
21 ~ 22		1			1	1
22 ~ 23						
23 ~ 0						
不明						
合計		6	7	7	5	7

## 月別火災状況

月別	年別				
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
1月	1		1		
2月	1	1			2
3月	1	1			1
4月		1		1	
5月			1	1	1
6月		1	1		
7月			2	1	
8月				1	1
9月	1	1		1	
10月	2				
11月		1	1		2
12月		1	1		
合計	6	7	7	5	7

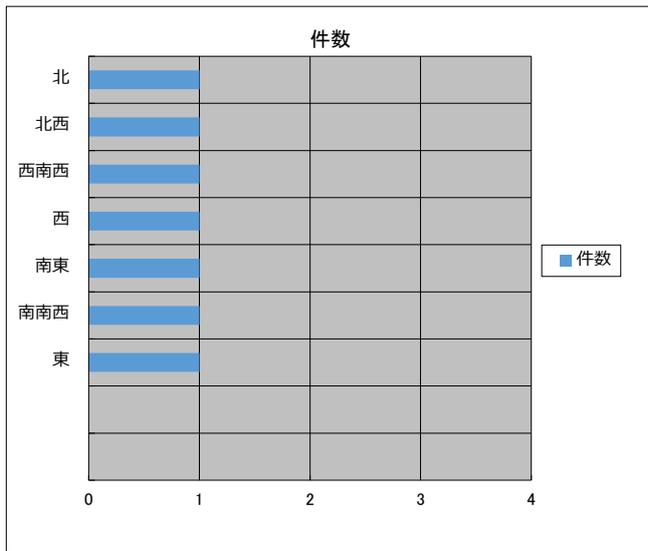


## 出火原因別火災状況

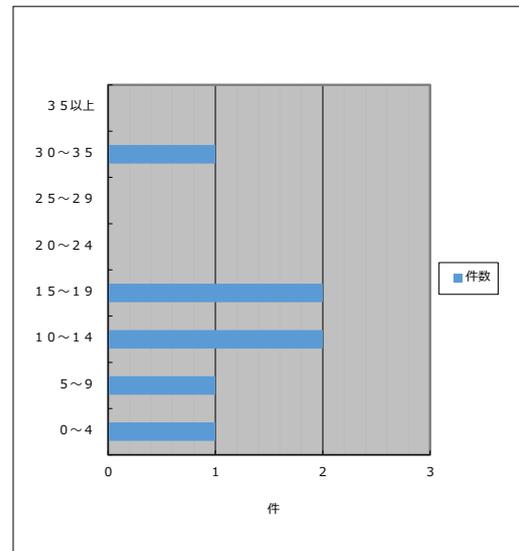
原因	年別				
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
たばこ		1	1		2
ガスコンロ		1			1
ガスバーナー					
配線器具			3	1	
火遊び					
マッチ・ライター					
たき火				2	3
溶接機・切断機				1	
放火					
放火の疑い					
飛び火	2	2	1		
再燃					
その他	4	3	2	1	1
不明					
管外(不明)					
合計	6	7	7	5	7

# 気象別火災状況（令和7年中）

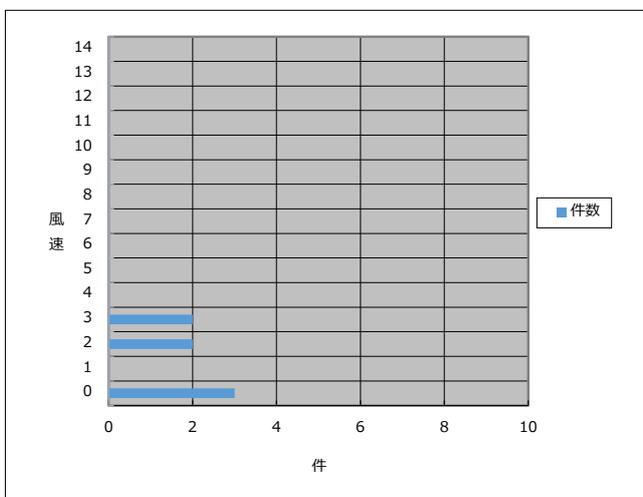
風向別件数



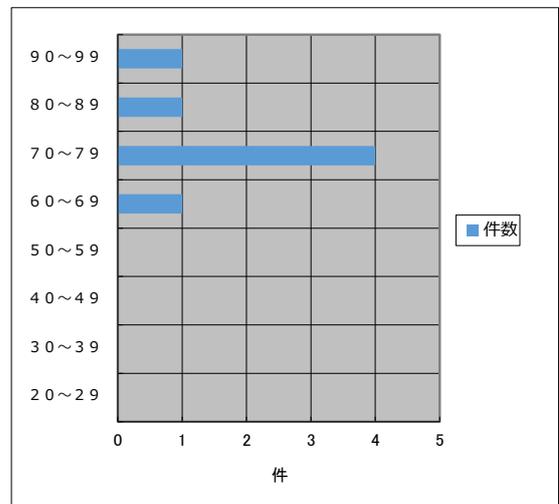
気温別件数



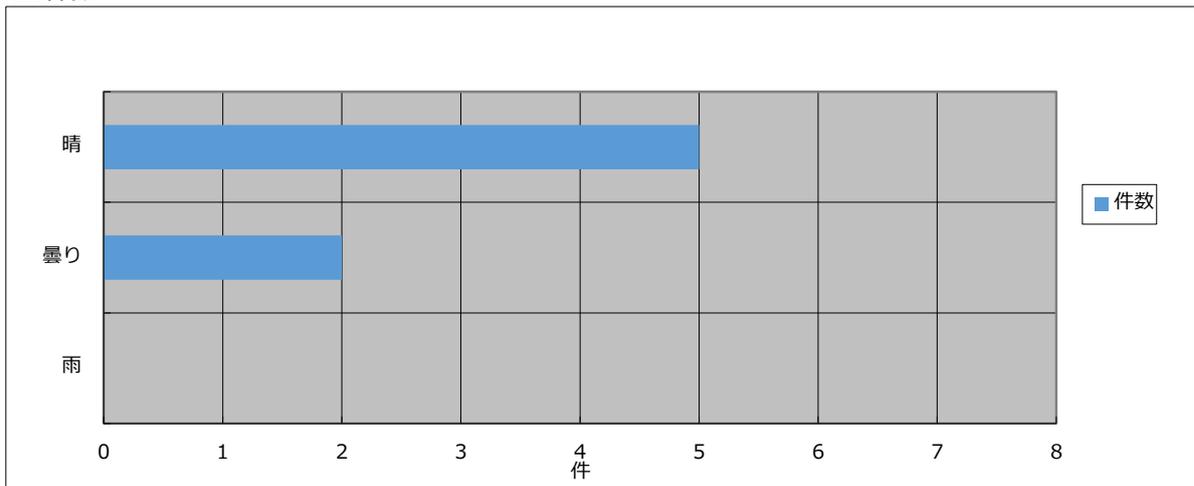
風速別件数



湿度別件数



天気別件数



## その他の出動状況

### 危険排除出動件数

年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
件数	5	5	24	8	2

### 警戒出動件数

年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
件数	10	17	15	12	20

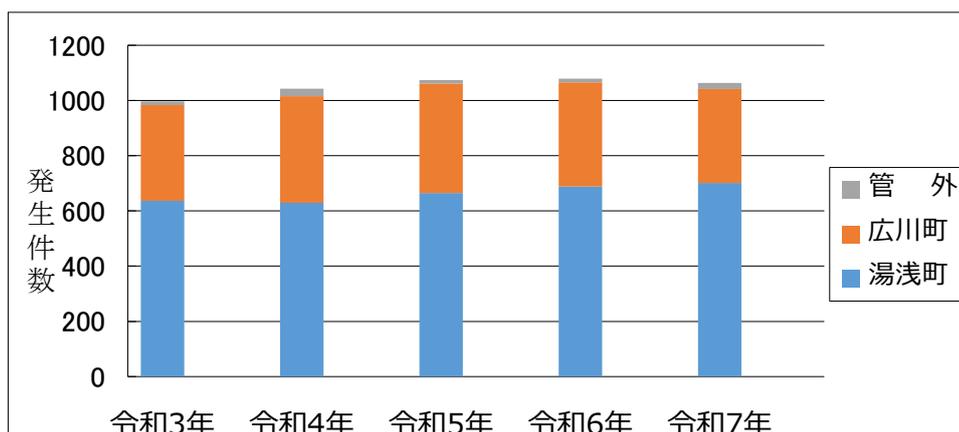
### 救急支援出動件数

年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
件数	94	84	84	74	60

救

急

## 救急出動の推移



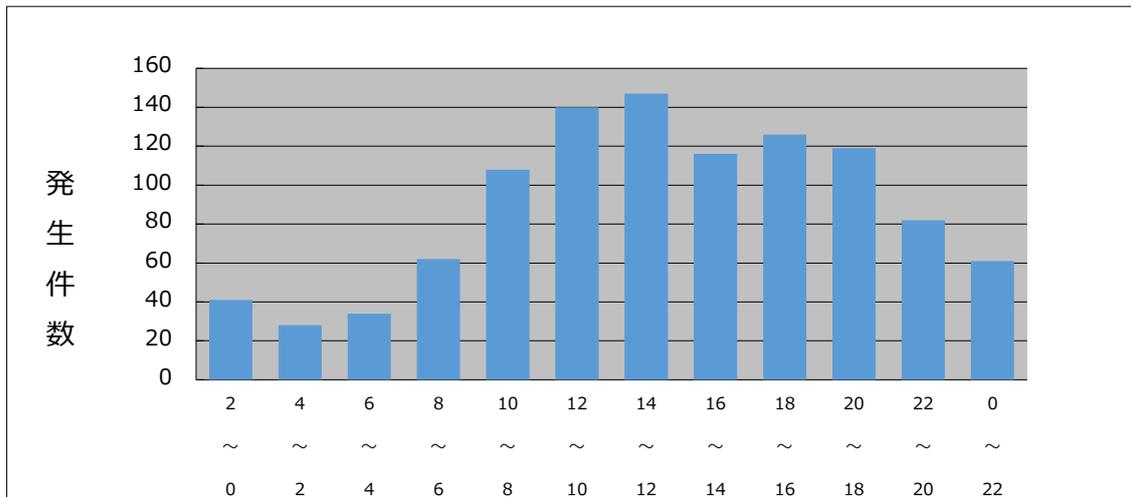
年別		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
町別	湯浅町	637	629	665	689	701
	広川町	346	387	396	377	341
管外		14	27	13	13	22
出動件数		997	1,043	1,074	1,079	1,064
(内ドクターヘリ要請)		18	26	31	26	13

## 事故別発生状況

年	区分	計	救急事故種別											内不搬送
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
令和3年	出動件数	997	0	0	8	58	14	1	131	1	6	683	95	72
	搬送人員	928	0	0	3	56	14	1	121	1	4	639	89	
令和4年	出動件数	1,043	1	0	2	76	9	5	137	2	9	712	90	83
	搬送人員	968	1	0	1	72	9	5	126	2	7	660	85	
令和5年	出動件数	1,074	1	1	4	59	13	5	151	2	10	736	92	98
	搬送人員	978	1	0	3	47	13	5	134	2	8	681	84	
令和6年	出動件数	1,079	0	0	3	66	7	12	164	2	9	728	88	83
	搬送人員	1,000	0	0	0	58	6	12	147	2	8	679	88	
令和7年	出動件数	1,064	0	1	2	68	9	2	149	2	15	733	83	86
	搬送人員	979	0	0	0	61	9	2	139	1	6	686	75	

# 時間別出動状況

( 令和7年 中 )



時間別	0 ~ 2	2 ~ 4	4 ~ 6	6 ~ 8	8 ~ 10	10 ~ 12	12 ~ 14	14 ~ 16	16 ~ 18	18 ~ 20	20 ~ 22	22 ~ 0
出動件数	41	28	34	62	108	140	147	116	126	119	82	61

# 高度救命処置件数

		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
高度救命処置件数		28	50	42	52	39
内訳	器具による気道確保	22	30	32	31	24
	除細動	3	2	1	5	1
	静脈路確保うち心肺機能停止前	3	17	6	8	12
	静脈路確保うち心肺機能停止後	13	20	29	29	23
	薬剤投与 (アドレナリン)	7	10	16	15	13
	ブドウ糖投与	2	4	0	2	2

## 程度別搬送状況

年別 程度	令和3年 (人)	令和4年 (人)	令和5年 (人)	令和6年 (人)	令和7年 (人)
死亡	29	38	35	37	26
重症	114	106	136	115	94
中等症	400	402	348	382	411
軽症	385	422	459	466	448
その他	0	0	0	0	0
合計	928	968	978	1,000	979

## 病院照会件数

年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
件数	82	70	37	70	24

# 救急資器材一覧表

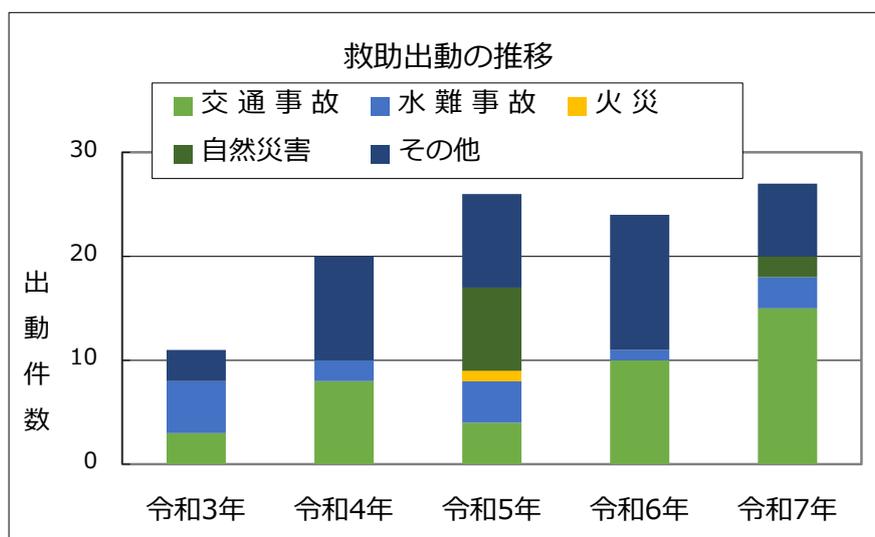
( 令和7年 12月31日現在)

観 察 用 資 器 材	患者監視装置	保 温 器 搬 送 用	メインストレッチャー
	体温計各種		スクープストレッチャー
	血圧計		電動ストレッチャー
	聴診器		布担架
	検眼ライト		救助シート
	携帯用血中酸素飽和度測定器		雨おおい
呼 吸 ・ 循 環 管 理 用 資 器 材	ETCO2測定器	感 染 防 止 用 資 器 材	毛布
	自動式人工呼吸器		オゾンUVエアクリア
	自動式心マッサージ器		シール機
	流量計付酸素吸入装置		消毒薬各種
	酸素吸入用マスク各種		感染防護衣
	酸素ボンベ		感染防御用手袋各種
	吸引器	ゴーグル	
	吸引用カテーテル各種	マスク各種	
	経鼻エアウェイ	シューズカバー	
	食道閉鎖式エアウェイ	ストレッチャーカバー	
	気管挿管チューブ	ポップアップアイソレーター	
	開口器各種	訓 練 用 資 器 材	高度シミュレーター人形
	異物除去等鉗子		訓練用人形 (成人)
	喉頭鏡		訓練用人形 (小児)
	自動体外式除細動器 (二相式)		訓練用人形 (ベビー)
	輸液セット		静脈路確保訓練用人形
	駆血帯		気管挿管モデル
	留置針		気道管理モデル
	血糖測定器		外傷模型キット
	乳酸リンゲル液		AEDトレーナー
ブドウ糖溶液	そ の 他 の 資 器 材		車載用無線機
人工鼻フィルター		携帯用無線機	
バックボード		IP無線機	
バックボード用固定ベルト		携帯電話	
ヘッドイモビライザー		分娩用資器材一式	
陰圧式固定マット各種		膿盆・受水盆・汚物入れ	
梯状副子		リングカッター	
ネックカラー		万能ハンマー	
砂嚢		ボール	
サムスリング		懐中電灯	
止血帯 (ターニケット)		救命浮環一式	
三角巾		トリアージタッグ	
救急包帯各種		タブレット端末	
救急タオル各種			
滅菌ガーゼ			
滅菌アルミホイル			
熱傷パッド各種			

救

助

## 救助出動の推移



年別 種別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
交通事故	3	8	4	10	15
水難事故	5	2	4	1	3
火災	0	0	1	0	0
自然災害	0	0	8	0	2
その他	3	10	9	13	7
合計	11	20	26	24	27

## 月別救助出動状況

年別 月別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
1月	1	0	3	1	4
2月	1	2	1	0	2
3月	4	2	0	3	0
4月	0	1	0	2	2
5月	2	1	2	2	4
6月	0	4	11	2	3
7月	0	4	1	3	4
8月	1	0	2	3	1
9月	1	2	1	1	2
10月	0	3	1	2	1
11月	1	0	3	3	2
12月	0	1	1	2	2
合計	11	20	26	24	27

## 救助資機材一覽表

名 称		名 称	
一 般 救 助 器 具	かぎ付きはしご	呼 吸 保 護 用 器 具	空気呼吸器
	三連はしご		防塵マスク
	ワイヤはしご		送排風機
	滑車	隊 員 保 護 用 器 具	防毒マスク
	救命索発射銃		携帯警報器
	サバイバースリング		革手袋
	平担架		耐電手袋
	ロープ		安全带
	カラビナ		防毒めがね
			耐電長靴
重 量 物 排 除 器 具	マンホール救助器具	水 難 山 岳 救 助 用 器 具	潜水器具一式
	可搬ウィンチ		流水救助器具一式
	ワイヤロープ		救命胴衣
	マット型空気ジャッキ式		水中投光器
	大型油圧スプレッダー		救命浮環
	救助用支柱器具		浮環
	油圧ジャッキ(ラムシリンダー)		救命ボート
			船外機
切 断 器 具	鉄線カッター	そ の 他 の 器 具	水中無線機
	油圧切断機		水中時計
	エンジンカッター		山岳救助器具一式
	チェーンソー		バスケット担架
	空気のかぎり		投光器一式
	大型油圧切断機		携帯無線機
	空気切断機		携帯拡声器
			車両移動器具
破 壊 器 具	万能斧	測 定 用 器 具	応急処置セット
	ハンマー		その他の携 帯救助工具
	携帯用コンクリート破壊器具		発電機
	削岩機		
		用 高 度 救 助 器 具	熱画像直視装置
可燃性ガス測定器			

## 消防年報令和7年版

令和8年3月発行

編集・発行

和歌山県有田郡湯浅町大字青木 670番地

湯浅広川消防組合消防本部

T E L ( 0 7 3 7 ) 6 4 - 0 1 1 9

F A X ( 0 7 3 7 ) 6 3 - 6 6 2 6

<http://yuasahirogawa.sakura.ne.jp/>

E - m a i l : fd119@juno.ocn.ne.jp